

「Kura Master 審査員招へい事業業務委託」仕様書

1 業務の目的

九州経済国際化推進機構（以下、機構という。）によるフランスの日本産酒類のコンクール「Kura Master」（本格焼酎・泡盛部門）の審査員招へいにおいて、本県蔵元の視察や食事を交えた意見交換の機会等を設けることにより、審査員の本県の焼酎や文化についての知識を深め、フランスにおけるさらなる焼酎の認知度向上を図る。

2 業務の名称

Kura Master 審査員招へい事業業務委託

3 委託期間

契約締結日から令和5年3月31日まで

4 業務委託の内容

(1) 内容：機構が県や関係団体等と連携してKura Masterの審査員を招へいし、本県を含む九州の複数の県を訪問する事業を実施する。そのうち、本県を訪問する行程の中で、焼酎を中心とした本県の食・観光・文化・産業等についての知識を深めることにより、フランスにおけるさらなる焼酎の認知度向上につなげる。

① 招へいの全行程のうち、本県訪問分の行程の企画・管理及びアテンド

- ※ 別添の行程表を参照（蔵元訪問及び機構主催の「Kura Masterと九州本格焼酎蔵元関係者意見交換会及び試飲会」については既に決定しており、その他の部分（食事や宿泊場所、観光地の訪問等）について企画を求める。）
- ※ 以下に記載の役割分担表を参照
- ※ 夕食懇親会については、県産食材を用いた料理と焼酎の組み合わせを意識したメニューを提供する会場の手配を行うこと。

② 招へいの全行程のうち、本県訪問分の宿泊・食事・航空券（宮崎→羽田）等の手配・調整

- ※ 県内の移動手段（バス）及び通訳については、機構が全行程を通して手配するため不要（機構からの請求に基づき、費用の支払いは有り）
- ※ 宿泊や航空券等の手配について、全国旅行支援などの国の支援事業は利用できないので留意すること
- ※ 以下に記載の役割分担表を参照

③ 本県の気候・食・観光・文化・産業等についての知識を深めるための資料の作成、移動時間等（バスの車中等）を活用したプレゼンの実施

- ※ 資料は日本語版、フランス語版を作成すること
- ※ 被招へい者の理解を深めるため、資料はドリル形式（穴埋め式等）とし、A4用紙で5ページ程度を想定している。

（契約締結後に資料のイメージを提供することを予定）

④ 事業実施報告書の作成

(2) 招へい日程：別添行程表のとおり

(3) 被招へい者：フランス人のソムリエやバーテンダー、料理業界のジャーナリスト等から構成される

Kura Master の審査員・関係者 11名

【役割分担表】

	企画・手配・調整			費用負担		
	県	機構	受託者	県	機構	受託者
2023年3月2日						
柳田酒造訪問	○			-	-	-
夕食懇親会			○ (20名程度を想定)		○ (1名あたり7000円程度を想定)	
宿泊 (都城市)			○ (11名分)			○ (11名分)
2023年3月3日						
霧島酒造訪問	○			-	-	-
昼食	○					○ (11名分/ 1名あたり 1500円程度を想定)
意見交換会及び 試飲会		○			○	
宿泊 (宮崎市)		○				○ (11名分/ 1名あたり 1万円程度を想定)
2023年3月4日						
観光地等訪問			○ (20名程度を想定)			○ (11名分)
昼食			○ (20名程度を想定)			○ (11名分)
宮崎→羽田 (航空券)			○ (11名分)			○ (11名分)
共通						
県内移動バス		○				○ (20万円程度を想定)
通訳		○				○ (15万円程度を想定)
移動時間を活用 (バス車中等) した本県PR			○			○

5 留意事項

- (1) 業務の実施に当たっては、県と十分に連絡をとり、随時協議しながら進めること。
- (2) 法令や環境、新型コロナウイルス感染症等の安全に配慮した提案、業務に努めること。
- (3) 本業務は県や機構との調整の中で企画提案内容に変更等があり得ること。
それに伴う仕様の変更、予算額の変更等については、必要に応じて受託者と協議の上、対応すること。
- (4) 本仕様書に明記のない事項については県と協議の上、決定すること。